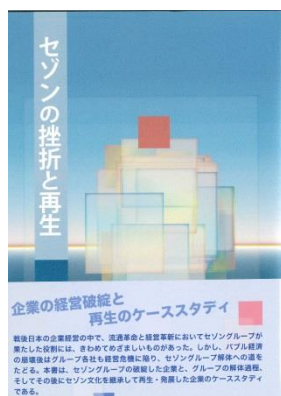


『セゾンの挫折と再生』



[書誌事項]

件名 セゾンの挫折と再生
編集 日本経営史研究所
著者 由井常彦・田付茉莉子・伊藤修
発行 山愛書院
発行年月 2010年3月
形態 252p; 22cm
入手条件 1800円+税

[目次]

序章 セゾンの理念とグループの形成
第1章 バブル経済下の繁栄と挫折の要因
第2章 セゾングループの損失処理と解体
第3章 旧セゾン各社の独立と再生
エピローグ セゾングループの残したもの

企業の経営破綻と再生のケーススタディ

戦後日本の企業経営の中で、流通革命と経営革新においてセゾングループが果たした役割には、きわめてめざましいものがあった。しかし、バブル経済の崩壊後はグループ各社も経営危機に陥り、セゾングループ解体への道をたどる。本書は、セゾングループの破綻した企業と、グループの解体過程、そしてその後にセゾン文化を継承して再生・発展した企業のケーススタディである。